



みすぎ

CONTENTS

学科だより	2	CLUB ACTIVITIES	14
学友会だより	11	社会的活動の記録	15
特集		Information	16
WELCOME! OPENCAMPUS	12		



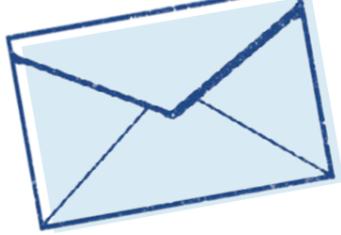
夢を叶える4学科

幼児教育
学科

デザイン
美術学科

音楽総合
学科

歯科衛生
学科



学科だより

4学科からの旬な情報をお届けします。

幼児教育学科

客員教授 佐藤弘道先生による特別指導

本学の客員教授であり、NHK「おかあさんといっしょ」第10代体操のお兄さんとして活躍された佐藤弘道先生による特別指導を、今年度も3学年全員が受講しました。1年生・2年生は体操や運動遊びを中心に、子どもの発達に応じた体の動かし方や声かけの工夫を学びました。3年生は総合表現として、こども祭で上演する朗読劇の指導を受け、表現力や構成力を高めました。現場経験豊富な専門家から直接学ぶことで、実践に活かせる力を身につけています。



こども祭「おとぎ話へのとびら」

2026年1月18日(日)

幼児教育学科最大の行事である「こども祭」を、「おとぎ話へのとびら」をテーマに開催しました。オープニングには客員教授である佐藤弘道先生が登場し、会場は大きな拍手と笑顔に包まれました。3年生は、朗読劇「美女と野獣」を上演。舞台装置や小道具、衣装、背景に至るまで、すべて学生の手作りです。物語の世界観をどう表現するか、子どもにどう伝えるかを考えながら、仲間と意見を話し合い、準備を重ねてきました。練習や制作の過程で生まれた困難や試行錯誤を乗り越え、本番では堂々とした演技を披露し、3年間の学びの集大成となる発表となりました。2年生は、テーマに合わせた「遊びの世界」を体育館いっぱいに展開。子どもだけでなく、保護者も一緒に楽しめるよう工夫された遊びのコーナーを用意し、親子で笑顔になれる空間をつくりました。1年生は造形ワークショップを担当。実習前の学生にとっては、初めて親子と直接関わる貴重な機会となりました。緊張しながらも一生懸命に声をかけ、子どもの姿に寄り添う姿から、保育者としての第一歩が感じられました。こども祭は、学生一人ひとりが役割を持ち、協力し合いながら作り上げる行事です。子どもたちの笑顔と、達成感に満ちた学生の表情が、幼児教育学科の学びの深さと温かさを象徴する一日となりました。



学科行事「幼教研修」

9月24日(水)・25日(木)

幼児教育学科では、前期の学びを振り返り、学年間の交流を深める行事として「幼教研修」を実施しました。初日は学修発表会を行い、1年生は保育技術、2年生は子育てサロン「ぶっぶあ」やババ・ママ大学での活動、3年生は卒業研究の中間報告について発表しました。それぞれがこれまで積み重ねてきた学びを発表し合い、互いの成長を実感する機会となりました。午後には初開催となるスポーツレクリエーション大会を実施。バドミントン、キンボール、マンカラ、モルック、ラダーゲッター、バレーボールなど、子ども向けの遊びの要素を取り入れた競技を3学年対抗で行いました。会場は大いに盛り上がり、学年を越えた交流とチームワークの大切さを学ぶ一日となりました。2日目は宝塚歌劇団の観劇研修を行いました。プロの舞台表現に触れ、表情や動き、音楽による演出の工夫を体感することで、保育における「表現」への理解を深める貴重な学びとなりました。



【外部イベントへの参加】 地域行事やスポーツイベントに参加し、学生が子どもや保護者と直接関わる実践の場を大切にしています。

FC岐阜コラボ企画

9月20日(土)

FC岐阜対AC長野戦にあわせて、岐阜メモリアルセンターで子どもあそび広場「おねえさんといっしょ」を開設しました。体を動かす遊びやゲームを通して、来場した子どもたちが安心して楽しめる場を提供しました。FC岐阜の選手による即席ステージも行われ、スポーツと遊びを通じた交流の機会となりました。



かわまちテラス

4月6日(日)・7月6日(日)

丸の内公園で開催された「かわまちテラス」に参加し、親子で楽しめる遊びのブースを企画・運営しました。4月は伝承遊びやシャター、7月は水風船釣りや七夕の短冊づくりなど、季節に合わせた遊びを展開し、地域の親子とふれあう実践的な学びの場となりました。



オオガキストリートフェスティバル

11月2日(日)

大垣市商店街通りで開催されたイベントに2年生が参加し、学生手作りの「巨大ピンボール」や「輪投げ」を実施しました。遊びを通して子どもたちの反応を直接感じることで、授業で学んだ遊びの工夫や安全への配慮を実践につなげる機会となりました。



在学学生 interview

幼児教育学科



安藤 梨乃

幼児教育学科 1年

〈出身校〉

岐阜県立池田高等学校

① 本学へ入学した理由

オープンキャンパスに参加した時、先生と学生の距離が近く、あたたかい雰囲気を感じたことが入学のきっかけです。また、3年次の保育実務研修で実践力を身につけ、自信をもって卒業できると思い、この大学を選びました。

② 大学での学びを通して成長したこと、または、身に付いたこと

入学した時よりも保育に関する知識が深まりました。実際に保育ボランティアで現場に行くことで、保育者としての在り方を学ぶことができ、以前よりも積極的に行動できるようになったと感じています。

また、保育園の2歳児クラスでの実習を通して、すぐに手助けするのではなく、子どもの力を信じて見守ることも大切な援助だと学びました。安心できる言葉かけをしながら、「できた」という達成感を味わえるよう関わることを意識しました。手遊びや絵本の読み聞かせ、スケッチブックシアターにも挑戦し、子どもたちの反応から多くの学びを得ることができました。2年次では、今回の経験を生かして、より一人ひとりに寄り添った保育ができるよう成長していきたいです。

③ 2年次生へなるにあたり今後の自分への抱負

これまで授業や実習で学んできたことを、今後の学修でしっかり活かしていきたいと考えています。子ども一人ひとりの様子をよく見て関わり、学んだ知識を実践につなげられるよう努力していきたいです。

卒業生紹介

今年度の卒業年次生に、大学生活を振り返り、今後の抱負を語ってもらいました。

幼児教育学科



栗田 いちご

幼児教育学科

〈出身校〉

岐阜県立大垣南高等学校

2026年3月卒業

■ 本学へ入学した理由

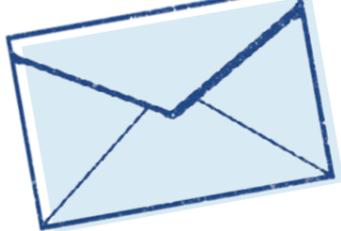
オープンキャンパスに参加した際に、先生方や先輩方の温かい雰囲気に触れ、安心して学ぶことのできる大学だと感じました。3年制で保育現場に出て学ぶ期間が長く、実践を通して経験を積める点にも魅力を感じました。また、取得できる資格の種類が多く、幅広い学びができることを知り、将来保育者として働く際に役立つ専門性を身につけることができるということも決め手の一つでした。

■ 大学での学びを通して成長したこと、または、身に付いたこと

1~2年生までの間、学生会に所属し、みずき祭をはじめとする様々なイベントの企画・運営に携わってきました。計画を立て、リーダーとして一人ひとりの考えを尊重しながらまとめていく経験を通して、周囲を見ながら行動する力や責任感が身についたと感じています。また、資料作成や多くの学生の前で説明を行う経験を重ねたことで、伝える力や実践的なスキルも養われ、自信ができました。

■ 卒業後、社会に出て働くことについての抱負

今はまだ不安な気持ちでいっぱいですが、保育実務研修や子育てサロン「ぶっぶあ」での経験などを活かしていきたいです。子ども一人ひとりの思いや成長を大切にしながら、保護者の方々にも寄り添った丁寧な保育を心がけたいです。日々の保育に真摯に向き合いながら、学び続ける姿勢を大切にしていきたいです。



学科だより

4学科からの旬な情報をお届けします。

デザイン美術学科

柵で絵合わせ『柵マッチ！』

大垣特定非営利活動法人「緑の風」(理事長：浅野純一様)より依頼された「酒樽をつかったパズル」開発について、デザイン美術学科1年生が取り組みました。酒樽一段4個を3段組み上げ、合体した側面(柵4個分)を「絵解きパズル」にして楽しむパズルです。成果品(合計8セット)は、みずき祭にてお披露目し、多くの人々に楽しんでもらいました。とくに子供たちに好評で、展示室(「みずきギャラリー」)は、子供たちの笑い声と驚きの声とが飛び交う活況の場となりました。



彩色された柵



みずきギャラリーで、パズルを楽しむ子供たち 学生たちの制作風景



絵解きの絵の例

「水の都・大垣アニメ文化祭2025」ブースへの上映・展示出展

10月25日(土)・26日(日)

大垣発のイベント「水の都・大垣アニメ文化祭2025」が、2025年10月25日(土)・26日(日)に「大垣市スイトピアセンター文化ホール」にて開催されました。アニメーションアーティストや声優によるライブパフォーマンスに加え、岐阜県出身のクリエイターを招いてのラジオトークショーや、アニメ・ポップカルチャーの企画展示やグルメを楽しめるブースが並び、本学デザイン美術学科も参加しショート動画を主にイラストを上映及び展示しました。初回のイベントでしたが大変な盛況でした。



「買輩革盟」プロジェクトにて若年層を狙った悪徳商法や詐欺の危険性を啓発するグッズをデザイン

大垣市、大垣ケーブルテレビとのプロジェクト「買輩革命」(バイヤーカクメイ)にて若年層を狙った悪徳商法や詐欺の危険性を啓発するクリアファイルのデザインを本学科の学生が担当いたしました。学生が自らアイデアを出し、制作した20点以上の作品の中から、プロジェクトメンバーの学生と教員、大垣市役所、大垣ケーブルテレビの担当者を交えて選出を行い、本学科2年生の作品が採用となりました。シンプルながらキャッチーでポップなデザインが審査員からも大変好評でした。採用された作品は、後日クリアファイルになって、大垣市内の全ての高校へ寄贈される予定です。



10万石祭りだよ『全員集合！』 6月6日(木)、11月27日(水)

今年度10万石祭りは、記念の50回目ということもあり、全学1年生全員参加で臨みました。デザイン美術学科が制作した各コースの幟旗を従え、皆堂々の行進をいたしました。とくに学科毎にコーポレートカラーされた「学科色：幼美=色鮮やかなホットピンク；デ美(デミ)=落ち着いたライトブルー；音楽総合=和やかなライトグリーン；歯科衛生=清潔感溢れたサックスブルー」のユニフォームは、観衆の皆さんに、大垣女短の団結力とバラエティー豊かな個性をアピールしていました。



「ASIAGRAPH 2025 in Gifu CGアートギャラリー」開催 12月19日(金)~12月21日(日)

アジア地域のCGクリエイター作品を展示する、本学主催、岐阜県図書館共催の国際的CGイベントです。会場設営と展示運営を、学生と教員、岐阜県図書館の協力で行いました。令和7年12月19日(金)~12月21日(日)、岐阜県図書館企画展示室IIで、各部門の作品展示を行いました。3日間の来場者128名です。展示の一例として、子どもCGコンテスト部門は、創作意欲の拡大を促し、それにより、この分野での先端教育と産業人材育成の礎となることを目指しています。



在学学生 interview

デザイン美術学科



原 菜々花

デザイン美術学科 1年

〈出身校〉

岐阜県立本巣松陽高等学校

① 本学へ入学した理由

入学前は、将来、絵に関わる仕事をしたいという漠然とした思いしかなく、明確に何をしたいかわからない状況でした。本学について調べた時、3つのコースがあり「ゲームCG」、「マンガ・イラスト」、「メディアデザイン」を横断的に幅広く学べると知り、いろんなことを学び自分に合うものを見つけられそうだと思い入学を決めました。また、オープンキャンパスに行った際、フレンドリーで親しみやすさを感じたところも理由の一つです。

② 大学での学びを通して成長したこと、または、身に付いたこと

入学前は、パソコンで絵を描いたりデザインしたりすることがほとんどなかったので最初は慣れるまで時間がかかりました。しかし、課題を取り組むことで、パソコンを使いこなせるようになり成長を感じました。また、リサーチ力も身についたと感じます。今まで制作にあたって、資料を見ることが少ない状況でしたが、授業中や周りの学生と接する中で調べることの大切さを学びました。最近は制作の前に下調べを徹底的にして、より良いものを制作しようと心掛けています。

③ 2年次生へなるにあたり今後の自分への抱負

2年次では、本格的に就職活動を始めなければいけません。まずは、なるべく早く自分の目標を見つけたいです。そして1年次に学んだことを踏まえて、もっと自分の表現の幅を広げていきたいです。残り約1年、悔いのないようにがんばります。

卒業生紹介

今年度の卒業年次生に、大学生活を振り返り、今後の抱負を語ってもらいました。

デザイン美術学科



竹中 永恋

デザイン美術学科

〈出身校〉

岐阜県立岐阜各務野高等学校
2026年3月卒業

■ 本学へ入学した理由

もともと絵を描くことが好きで、基礎からしっかり学びたいと思ったことが入学のきっかけです。本学ではデッサンやクロッキー、水彩画などのアナログ表現から、デジタルイラストやCGまで幅広く学べる点に魅力を感じました。少人数で先生との距離が近く、一人ひとりの作品に丁寧に向き合ってもらえる環境も、自分に合っていると感じ入学を決めました。

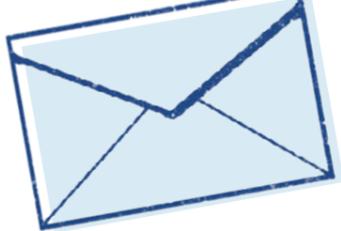


■ 大学での学びを通して成長したこと、または、身に付いたこと

デッサンやクロッキーを通して、物をよく観察する力が身につきました。以前は感覚で描いてしまうことが多かったのですが、「なぜそう見えるのか」や「形やバランスはどうなっているのか」を考えながら描けるようになったと感じています。また、デジタルイラストではCLIP STUDIOの使い方を学び、試行錯誤を重ねながら表現の幅を広げて作品の完成度を高めていく力が身につきました。

■ 卒業後、社会に出て働くことについての抱負

卒業後は、大学で身につけた観察力や表現力を活かし、人と関わる仕事に就きたいと考えています。デザイン美術学科での学びを通して、相手の立場に立って考えることや、より良くするために工夫する大切さを学びました。社会に出てからも、その経験を活かしながら、一つひとつの仕事に丁寧に取り組み、信頼される社会人を目指していきたいです。



学科だより

4学科からの旬な情報をお届けします。

音楽総合学科

令和7年度 定期演奏会

場所：大垣市スイトピアセンター音楽堂
10月4日(土)
オーディションを経て、学生一人ひとりが素敵なホールの響きの中で精一杯の演奏を披露しました。



令和7年度 卒業演奏会

場所：大垣市スイトピアセンター音楽堂
2026年1月31日(土)
ピアノ・電子オルガン、管弦楽器の学生による卒業演奏会。2年間の集大成として、思い思いの曲を披露しました！



第29回 ウインドアンサンブル定期演奏会

場所：大垣市スイトピアセンター文化ホール
2026年2月8日(日)
1部はこれぞ吹奏楽！という定番曲やクラシック曲を、2部では幅広い世代の方々にお楽しみいただける名曲の数々を演奏いたしました。



ピアノ・電子オルガンコース

大垣市立青墓こども園 七夕コンサート

場所：大垣市立青墓こども園
7月7日(月)
今年度も大垣市立青墓こども園にて七夕コンサートを行いました。ピアノ演奏に合わせて一緒に手拍子をしたり大きな声で歌ったり音楽に合わせて動いたり、体をいっぱい使って音楽を楽しんでいただけました。演奏した学生たちは卒業後、音楽教室講師として子どもたちと関わるため、園児の皆さんとの音楽を通したふれあいはとても良い経験と勉強になりました。



子育て支援センター すくすく・東さくらこども園 クリスマスコンサート

場所：社会福祉法人大野町社会福祉協議会 子育て支援センター すくすく・幼保連携型認定こども園 東さくらこども園
12月24日(水)
12月24日 クリスマスイブの日に、大野町の子育て支援センター すくすくと東さくらこども園でクリスマスコンサートを行いました。未就園児の小さなお子さんたちや保護者の方々、元気いっぱいの園児の皆さんに、ピアノとフルートでクリスマスソングや童謡、アニメの曲などをお届けしました。ピアノとフルートの音色に目をキラキラと輝かせて聴いてくださったり、一緒に手をつないで音楽に合わせて歩いたり、楽しい音楽のプレゼントができました！

ウインドアンサンブルコース

FC岐阜 サンクスマッチ ハーフタイム演奏

場所：岐阜メモリアルセンター長良川球場
9月20日(土)
FC岐阜の試合ハーフタイムに、グラウンドで演奏させていただきました。サッカーと言えば「アイダ」、FC岐阜と言えば「ハイパーチャント」。この2曲をモデルで演奏し、スタジアムに一体感と熱気を届けました。



大野町中学生 音楽鑑賞会

場所：大野町総合市民センター ふれあいホール
10月28日(火)
損東中学校・大野中学校の中学生を招待し、90分のコンサートを開催しました。吹奏楽の定番曲の演奏に加え、楽器紹介や指揮者体験を行い、会場全体が一体となって音楽を楽しみながら、音楽の魅力を存分に伝える時間となりました。フィナーレでは「この地球の続きを」を中学生との合同演奏で披露しました。

昨年度に引き続き、R7年度も小・中学校や地域イベントなど、さまざまな場で吹奏楽やアンサンブルによる多くの演奏機会をいただきました。生の音楽を直接お届けできることは、学生たちにとって大きな喜びであり、かけがえのない学びの機会となっています。今後も地域の皆様をはじめ、より多くの方々に音楽の魅力を感じていただけるよう、心を込めて活動を続けてまいります。

管打楽器リペアコース

(株)ビュッフェ・クランボン・ジャパンによる特別講義

午前中は技術講習を行い、ビュッフェ・クランボンのクラリネットの構造や、タンポ交換を教わりました。午後からは1・2年合同での商品研修。クラリネット以外にも、ビュッフェ・クランボン・ジャパンが取扱う金管楽器を何本か展示していただき、詳しく商品説明して頂きました。

野中貿易(株)による特別講義

午前中はセルマーサクスのタンポ合わせの方法や、ラッカーの特性について教えていただきました。午後からの商品研修では、セルマーのクラリネットとバンドレンのマウスピースやリードを多数展示していただき、実際に試奏し商品ごとの違いを体感することができました。来年度もメーカー様のご協力と特別講義を行っていききたいと思います。



音楽療法コース

音楽療法コースは地域からの要望があり、新しい場所での実践を積むことができました。写真はイオンタウンで行われた介護予防教室です。音楽療法は認知症予防学会で効果が認められています。こうした実習も、学生の将来の仕事に役立つと感じています。



ウインド・リペアコース

ウインド・リペアコースの学生は、ウインドアンサンブルコースおよび管打楽器リペアコース、双方の活動に参加しています。

今後の予定

- 定期演奏会 令和8年10月 3日(土) 13:00開場 / 13:30開演(予定) 【大垣市スイトピアセンター音楽堂】
- 卒業演奏会 令和9年 1月30日(土) 13:00開場 / 13:30開演(予定) 【大垣市スイトピアセンター音楽堂】
- 第30回ウインドアンサンブル定期演奏会 令和9年 2月 7日(日) 13:00開場 / 13:30開演(予定) 【大垣市スイトピアセンター文化ホール】

在学生 interview

音楽総合学科



大前 紗奈
音楽総合学科 1年 (ウインドアンサンブルコース)
(出身校) 岐阜県立 益田清風高等学校

①本学へ入学した理由
オープンキャンパスに参加した際、先生に実際に個別レッスンをさせていただきました。その短時間の間だけでも自分の技術が成長できたことが嬉しく、また、こういった手厚いレッスンを月に何度か受られることに魅力を感じ、入学したいと思いました。授業内容も充実しており、2年間という短い大学生活でも多くを学べることも入学の決め手になりました。

②大学での学びを通して成長したこと、身に付いたこと
定期的に受けるレッスンや、大勢の方に向けた数々の演奏会を通し、人前でも怖がることなく、自信をもって堂々と演奏できるようになりました。また、小規模の演奏会を作り上げるために自分たちでプログラムや構成を考えたりと、同じ学科の子と協力しながら、演奏技術だけでなく演奏会を運営する力を身につけることができました。

③2年次生へなるにあたり今後の自分への抱負
日々の練習をより丁寧に行いたい。今年度も学外演奏の機会を多くいただき、たくさんの曲を短時間で仕上げなければなりません。基礎練習が満足に出来なかったため、来年度は基礎を固め、どんな曲にも応用できるような力をつけたいです。



神崎 亜衣
音楽総合学科 1年 (音楽療法コース)
(出身校) 鹿児島県立 鹿島高等学校

①本学へ入学した理由
音楽療法士の資格に魅力を感じており、進学先を探る中で2年間で取得できるという点と、実際にオープンキャンパスに訪れた際に学校の雰囲気が自分に合っていると思い入学する決め手になりました。

②大学での学びを通して成長したこと、身に付いたこと
音楽の専門的な知識を身につけながら、本学に入学して初めてギターも習い音楽療法で演奏する曲をイメージに合わせてピアノとギターを使い分けて演奏できるようになりました。

③2年次生へなるにあたり今後の自分への抱負
残り1年となる学生生活において、できることは沢山あるので自分のスキルアップに努め自分らしい音楽療法ができるように日々精進していきたいです。



卒業生紹介

音楽総合学科

今年度の卒業年次生に、大学生活を振り返り、今後の抱負を語ってもらいました。



渡邊 玲菜
音楽総合学科 (管打楽器リペアコース)
(出身校) 東京都立石神井高等学校
2026年3月卒業

■本学へ入学した理由
中学生の時に、自分の楽器を修理している方を見て、楽器を演奏する人の力になれる人は素敵だと思いました。管楽器について専門的に学ぶことができる環境に魅力を感じ、本学への入学を決めました。1人1台の机で作業できること、平日の放課後だけでなく休日も施設を利用できることに惹かれました。また、オープンキャンパスに参加し先生方が親身に相談に乗ってくださり、人柄の良さ、学校設備の充実も入学の決め手となりました。

■大学での学びを通して成長したこと、身に付いたこと
自ら学ぶ大切さを学びました。リペアの実習では、苦手なことや思うようにできないことも多くありましたが、積極的に周囲に相談することで理解を深めてきました。また、効率よく作業するために先生方や友達の様子を参考にし、自分の技術を少しずつ高めることができました。

また、楽器の構造だけでなく販売や製造なども学ぶ機会がありました。外部のメーカーさんからの講義を通して同じ楽器でもメーカーによって構造や考え方が異なることを知り、視野を広げることができました。

■卒業後、社会に出て働くことについての抱負
卒業後は楽器店でリペアの仕事をします。お客様の大切な楽器をより良い状態にできるよう、技術だけでなくお客様とのコミュニケーションも大切に信頼される技術者を目指したいと思います。大学で学んだことを活かし、楽器を演奏する方が安心してそして楽しく演奏できるよう技術を磨いていこうと思います。



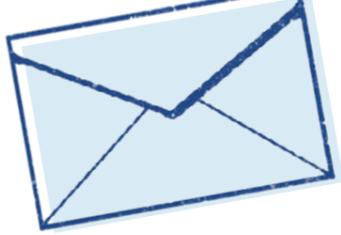
富田 優杏
音楽総合学科 (ピアノコース)
(出身校) 安城学園高等学校
2026年3月卒業

■本学へ入学した理由
幼少期から音楽が好きで、将来は音楽に関わる仕事に就きたいと考えてきました。長年続けてきたピアノについてより深く学びたいと思い、本学のホームページを見てオープンキャンパスに参加しました。大学の雰囲気や充実したカリキュラムのもと、演奏技術や専門的な知識を広く深く学べると感じ、本学を志望しました。

■大学での学びを通して成長したこと、身に付いたこと
様々な専門科目の学修を通して、作曲家についてや時代背景などを理解することの重要性を学び、和声法やソルフェージュなどの学びも演奏に結び付けることができ、より深い表現や技術面での成長を実感しました。また、多くの学外演奏の経験を通して、常に何をすべきかを考え、先を見通して行動する力や協調性を身に付けることができたことと、関わってくださった方々への感謝の気持ちやその大切さを学びました。

■卒業後、社会に出て働くことについての抱負
カワイ音楽教室講師として、大学で培った協調性や行動力、コミュニケーション力を活かして子どもたちへの指導に努めていきたいです。また、リトミックや音楽理論などの授業での学びを忘れずに、子どもたちに音楽の楽しさを伝えられる講師を目指して努力していきたいです。





学科だより

4学科からの旬な情報をお届けします。



歯科衛生学科

安八町でのイベント

2年生が、安八町の高齢者を対象として口腔機能や認知症などの検査を行い、地域の住民の方とふれあいました。



ディバートの講義

1年生が、医療人としての身だしなみや医療倫理などの3つのテーマでディバートを行いました。答えのない問題を考え討論することにより、医療人として社会人としての自覚が醸成されました。



宣誓式

後輩が見守る中、2年生が11月下旬から始まる臨床実習に臨む宣誓式を行いました。



みずき祭

1年生は模擬店の出店、2,3年生は口腔衛生指導を行い、多くの来校者とともにみずき祭を楽しみました。



在学学生 interview

歯科衛生学科



岩田 唯加

歯科衛生学科 2年

〈出身校〉

岐阜県立本巣松陽高等学校

① 本学へ入学した理由

姉の友達が本学の歯科衛生士学科の卒業生であり、担任制が導入されており、先生と生徒の距離が近く、学習面や生活面での相談しやすい環境が整っている点に魅力を感じたからです。また、専門科目だけでなく、教養科目も学ぶことができ、幅広い知識や視野を身につけられる点にも惹かれました。さらに、外部実習では実際の歯科医院で実習を行うことで、歯科衛生士という職業への理解を深め、将来の進路を具体的に考えることができる点に大きな魅力を感じたことが、入学の決め手となりました。

② 大学での学びを通して成長したこと、または、身に付いたこと

大学での学びを通して、知識だけでなく実践力やコミュニケーション能力を身につけることができました。1年次に学んだ基礎科目を土台として、2年次後期からは実際の歯科医院での実習を通じ、幅広い年代やさまざまな疾患を有する方々と関わりました。また、学外実習では高校生や保育園児を対象とした実習を経験しました。これらの経験から、相手の年齢や理解度に合わせて話し方や言葉を工夫し、分かりやすく伝える力が身につきました。

さらに、学内の相互実習で習得した印象採得や吸引操作を歯科医院で実践する際には、技術だけに意識を向けるのではなく、常に患者さんへの声かけを行い、不安を軽減しながら患者さんを第一に考えて行動できるようになったことが、自身の大きな成長であると感じています。

③ 卒業後、社会に出て働くことについての抱負

今後の抱負として、歯科医院実習で十分に身につけることができなかった「先を考えて行動する力」を高めていきたいと考えています。術者が次にどのような動きをするのか、何が必要になるのかを予測しながら動けるよう、各治療の流れを正確に理解し、整理していきたいです。また、疾患ごとの注意点や禁忌事項についても知識が不足していると感じているため、患者さんの全身状態や疾患を踏まえた適切な対応ができるよう、知識と実践の両面から学びを深めていきたいと考えています。これらを身につけることで、より安全で信頼される歯科衛生士を目指していきたいです。

卒業生紹介

今年度の卒業年次生に、大学生活を振り返り、今後の抱負を語っていただきました。

歯科衛生学科



黒田 凜

歯科衛生学科

〈出身校〉

修文学院高等学校

2026年3月卒業

■ 本学へ入学した理由

高校生の間進学先を調べる中で、専門学校や他の短期大学のオープンキャンパスにも参加しました。その中で、本学は、先生方が生徒たちに寄り添う姿が印象的で、手厚いサポートを受けることができることが魅力となり入学の決め手となりました。

■ 大学での学びを通して成長したこと、または、身に付いたこと

もともと、私は、勉強が苦手で勉強を避けてきました。しかしながら、そんな私を担任の先生がこの3年間で、勉強をしたいという気持ちにさせてくれました。この3年間で私は変わりました。

■ 卒業後、社会に出て働くことについての抱負

3年間学内での講義のほか、「病院実習」「一般歯科医院実習」「地域活動」「ボランティア」などで社会にでるための多くのことを学んだので、卒業就職後は本学で学んだ事を活かせる自信ができました。社会に必要とされる人材になっていきたいと思っています。



総合教育センター長/IRセンター長
教授 茂木 七香

研究分野

発達心理学、カウンセリング、
ピアヘルピング、女性学



総合教育センター

◆自己理解・他者理解を深めるための教養科目での取り組み

総合教育センターの様々な業務の中で学生の学びに密接に関係するのは「教養科目の充実」です。全1年次生を対象とした「教養・キャリア基礎演習I・II」は年間を通じて初年次教育やキャリア教育を受けられる場であり、全体で取り組む内容や学科独自の内容などが幅広く盛り込まれています。前期後期1回ずつ行われる基礎ゼミは4学科の学生が学科混成少人数グループで受けるもので、日頃関わることのない他学科の教員や学生と交流できる貴重な機会です。参加した学生の感想からは、自分の学修内容を他学科学

生に説明することで専門知識の定着を実感したり、他学科学生の技術や作品に触発されて自らの意欲が高まったりと、自己理解や他者理解に繋がる相互作用が生まれている様子が窺えます。

この他の教養科目でも、4学科の学生が同じ授業を受けるという環境を生かして学科混成のグループワークを取り入れ、新たな価値観や多様な視点に触れる機会を多く設けています。教養科目の受講を通して、物事に対する広い視野を持ちながら他者と関わる経験ができるよう、今後も様々な工夫を行います。

IRセンター

◆IRを学生の学びの向上に活かすために

IRセンターではGPC等の集計により学生の学修状況を概観し、適正な成績評価や授業内容の見直しに役立っています。また、学修行動等調査の結果を示すことは、学生たちの学びの様子を全体として捉え、学科毎学年毎の特徴や問題点を把握することに繋がります。日々目の前の学生に対して授業を行っている教員にとって、客観的データで学生の姿に触れる機会も大切であり、個々の学生対応からは見えない部分に気づくことができます。

学生にとっての学修成果の可視化の機会として1

年次生に導入された「基礎力リサーチ」は3年目を迎えました。学生は、自身の学力や学習への取り組み姿勢、行動傾向などを可視化して客観的に捉え、これまでも振り返り今後の課題を意識する機会を年に2回持つこととなります。日々の学修に取り組む中で実感としては得られていた手応えや問題点を外部基準を通じて目にする事で、自分自身の新たな面に気づくことができるのではないかと思います。

IRセンターが提供する様々な情報を学生の学びの向上に活かせるよう、これからも努めて参ります。

「学友会」とは…

本学に在籍する全学生組織のことで、学生相互の親睦と教養の向上をはかり、学生生活を豊かにすることを目的としており、学生一人ひとりが会員です。

令和7年度 活動のあしあと

4月4日(金) FSC

FSC(ファースト・ステップ・キャンパス)では新入生に向けて学生生活の紹介とクラブ活動の紹介を行いました。当日は多くの在生も参加し、会場は大変盛り上がりしました。

7月4日(金) セタイベント

セタにあわせてセタコンサートを開催しました。当日は多くの学生が参加し、音楽を通して季節行事を楽しむ時間となりました。また、設置していた笹には今年もたくさんの願い事が飾られました。

10月12日(日) 十万石まつり

大垣市の歴史ある「十万石まつり」に参加しました。今年は学生・教職員あわせて約180名が参加し、本学のマスコットキャラクター「みずっきー」の神輿をひきながら各団体や企業の方々と共に大垣駅前通りを楽しく練り歩きました。参加にあたって学科カラーのポロシャツを着用。本部門前パフォーマンスとあわせて大学のPRとみずき祭のPRを行いました。



10月24日(金) みずき祭前日祭

プレオープン後には、学友会企画「大垣女短歌謡祭」を開催しました。曲当てクイズなどを行い、会場は大変盛り上がりしました。その後のゲストライブには金魚番長さん、スカチャンさんが出演してくださいました。



10月25日(土) みずき祭

今年のテーマは「四弦色」学科を超えて協力し合うことでどんな音色や色が生まれるのか見てみたいという思いを込めました。また今年はゲートを復活。約780名の来場者の皆様を迎えみずき祭を盛り上げました。



令和8年1月7日(水) 義援金贈呈式参加

みずき祭における模擬店収益金の一部等を「令和6年能登半島地震災害義援金」として日本赤十字社に寄託しました。(※義援金額:66,130円)



WELCOME! OPENCAMPUS

たくさんの方に
ご参加いただきました



楽器の分解は
はじめて



下宿は
どんな所かな?



夏にセタコンサート
開催しました



映える~



ワクワクする
体験



知らない世界
勉強になりました



たくさん相談して
不安がなくなりました



みんな
まってるよ~



夏のオープンキャンパスは
イベントがいっぱい



毎回
楽しい体験が
いっぱい
あるよ!!



CLUB ACTIVITIES

体楽部

- 1 木曜日、金曜日 12:20～12:45
- 2 H号館 2階 サロン
- 3 地域のボランティアに参加し、様々な子供や保護者の方々、様々な年齢の地域の方々と一緒に、体を動かすことができました。
- 4 来年は今年よりもっと活発に活動していくので、ぜひみなさんも体楽部と一緒に活動しましょう!



軽音部

- 1 木曜日、金曜日 16:30～18:00
- 2 K105
- 3 みずき祭で初めての人を入れ替えてする演奏発表をしました。当日上手く交代できるか緊張したけど、楽しく演奏できました。
- 4 どんどん演奏していきたいです。



踊ってみた

- 1 毎週水曜日 16:40～18:00 ※変更する可能性あり
- 2 音楽リズム室
- 3 今年は、FSC・みずき祭でダンスを披露しました。いくつかのチームに分かれ、様々な曲に挑戦しました。みずき祭では、学科や学年を超えて関わり、楽しく発表できたことが印象に残っています。
- 4 来年は、ジャンルを問わずさらに多くの曲に挑戦し、ダンスを楽しみたいですね。それぞれの「好き」を大切にしながら、得意不得意関係なくも身体もリフレッシュできる活動をしていきたいです。



写真部

- 1 それぞれ自由に!
- 2 みずき祭サロン
- 3 それぞれが日常の中で思い出に残したいもの、撮りたいものを沢山とってみずき祭で展示しました!
- 4 来年もたくさん写真を撮りたいです!



ピアノ・エレクトーンアンサンブル

- 1 木曜日16時20分～ ※変更する可能性あり
- 2 B302
- 3 みずき祭でミニコンサートを行いました。アンサンブルとして演奏できるようにするための練習は大変でしたが、一緒に息やハーモニーを合わせて演奏できるようになった時はとても嬉しかったです。
- 4 アンサンブルを通して音楽を楽しむ気持ちを大切にしています。技術より「楽しい」という気持ちで活動できるサークルを目指します。



空手

- 1 不定期
- 2 音楽リズム室
- 3 軽い運動や基礎の動きを教えたり教えてもらったりして空手について共有した。ちょっと体を動かしたいというときに活動を行った。
- 4 今年度よりも活動頻度を上げて運動の習慣をつけていきたい。また、機会があれば他学校との交流も行いたいと考えている。



バドミントン

- 1 木曜日16:30～18:00
- 2 K101体育館
- 3 今年は久々の運動で筋肉痛に悩み、人数集めにも苦労しましたが、他学科や他学年の仲間とバドミントンを楽しみました。経験問わず交流する中で上達も実感でき、交流の輪が広がった充実した一年になりました。
- 4 来年はさらに交流の輪を広げ、大人数でバドミントンを楽しみたいです。経験者を中心に教え合い、未経験者と一緒に楽しめるレクリエーションを企画するなど、全員が「楽しい」と思える活気あるクラブにしたいです。



児童文化クラブ

- 1 木曜日 昼休みor4限後(不定期) ※変更する可能性あり
- 2 H号館
- 3 図書館や保育園、みずき祭など、たくさんの場所でお話を開催しました。学生同士協力しながら楽しく活動することができました。
- 4 自分たちの知識や技術を高めつつ、子どもたちを楽しませられるような活動をしていきたいです。

JAZZサークル

- 1 月曜日5限後(18:00～)
- 2 B401
- 3 みずき祭、放課後に開いたコンサート等の学校行事だけでなく、学外のイベントにも参加しました。演奏したい曲を考えたり、合奏したり、全員で楽しんで活動ができ、良い思い出になりました。
- 4 さらにJAZZの活動の幅を広げるためにも、部員を大募集中です。



手話コミュニケーション部

- 1 不定期
- 2 みずき祭サロン
- 3 全国手話検定に向けて練習を重ねました。初めて覚える表現も多く苦労しましたが、夏休み中はオンラインで集まり、会話面接の練習を重ねるなど努力を続けた結果、それぞれが目指す級に合格することができました。
- 4 週に1度放課後に集まって雑談、お菓子パーティーをしながら楽しく緩く手話を身につけていきたいです!



Song&song

- 1 金曜日昼休み
- 2 K201
- 3 みずき祭でのステージ発表を行いました。
- 4 来年も沢山歌いたいです!



ボカロ部

- 1 毎週金曜日
- 2 B404
- 3 みずき祭はイラストと歌のやりたいことをやる形でした。ドタバタな準備だったけど、思い思いの表現でボカロ愛を伝えました!
- 4 楽しく活動ができたらと思います!

TuLiP

(大垣女短ジェンダーについて考えるサークル)

- 1 不定期
- 2 A301
- 3 部員は少人数でしたが、12月に男女共同参画推進室でのパネル展示に向けて活動しました。アンケートを実施し、男女共同参画社会について考えるきっかけを作ることができました。
- 4 活動ができた回数がとても少なかったため、来年は活動の回数を増やして、ジェンダーについて考えるきっかけづくりなどをしていきたいです。



令和7年 社会的活動の記録

〈期間〉令和7年1月～令和7年12月 ※今年度着任教員 / 令和7年4月～令和7年12月

公的な委員会・協議会等での役職的活動(委員の就任)、審査員			
役職	当該職員	地域	所管(依頼元)
学長	服部 篤典	岐阜県	ねりんピック岐阜2025実行委員会
学長	服部 篤典	岐阜県	岐阜県吹奏楽連盟
学長	服部 篤典	岐阜県	岐阜県吹奏楽連盟
学長	服部 篤典	大垣市	大垣市教育委員会
学長	服部 篤典	大垣市	公益財団法人 大垣文化事業団
幼児教育学科 学科長 教授	光井 恵子	養老町	養老町個人情報・情報公開・行政不服審査会 委員
幼児教育学科 学科長 教授	光井 恵子	関ヶ原町	子ども・子育て会議 委員
幼児教育学科 学科長 教授	光井 恵子	池田町	学校あり方検討委員会 委員
幼児教育学科 教授	松原 勝己	大垣市	大垣市水道事業等審議会 委員
幼児教育学科 教授	松原 勝己	羽島市	令和7年度羽島市特別支援教育連携協議会・羽島市教育支援委員会 委員
幼児教育学科 教授	松原 勝己	岐阜県	岐阜県教育委員会
幼児教育学科 教授	松原 勝己	安八町	安八町教育委員会
幼児教育学科 教授	垣添 忠厚	岐阜県	岐阜県レクリエーション協会
幼児教育学科 教授	垣添 忠厚	大垣市	大垣市レクリエーション協会
幼児教育学科 教授	垣添 忠厚	大垣市	大垣市教育委員会
幼児教育学科 教授	垣添 忠厚	大垣市	大垣市教育委員会
幼児教育学科 教授	垣添 忠厚	垂井町	垂井町子ども・子育て会議 会長
幼児教育学科 准教授	大橋 淳子	大垣市	大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員会 委員
デザイン美術学科 客員教授	川村 順一	東京都	専門学校日本デザイナー学院/日本写真芸術専門学校
デザイン美術学科 准教授	黒田 聖	大垣市	大垣市教育委員会
デザイン美術学科 准教授	黒田 聖	大垣市	公益財団法人 大垣文化事業団
デザイン美術学科 准教授	黒田 聖	岐阜県	岐阜県広告協会
音楽総合学科 教授	菅田 文子	大垣市	大垣市環境審議会 委員
音楽総合学科 教授	菅田 文子	大垣市	大垣市市民環境賞選考委員会 委員
音楽総合学科 教授	横井 香織	大垣市	大垣市日本昭和音楽村運営協議会 委員
歯科衛生学科 学科長 教授	松下 健二	東京都	日本学術振興会
歯科衛生学科 教授	大林 泰二	大垣市	大垣市廃棄物減量等推進委員会 委員
歯科衛生学科 講師	大谷 悦世	岐阜県	岐阜県歯科衛生士会 総務担当理事の就任
総合教育センター/IRセンター センター長 教授	茂木 七香	大垣市	大垣市災害等支援等支給審査委員会 委員
総合教育センター 教授	小椋 博文	垂井町	岐阜県立不破高等学校
総合教育センター 教授	小椋 博文	岐阜県	岐阜県教育委員会
総合教育センター 教授	小椋 博文	岐阜県	岐阜県教育委員会
総合教育センター 教授	伊藤 和典	海津市	海津市情報公開・個人情報保護審査会 委員

演奏、指揮、講義、講演(客員教授を含む)、口演、指導、助言等の活動全般			
役職	当該職員	地域	所管(依頼元)
デザイン美術学科 准教授	長久保光弘	神戸市	神戸市立図書館 多目的ホール
音楽総合学科 学科長 教授	松永 幸宏	岐阜県	岐阜県吹奏楽連盟
音楽総合学科 学科長 教授	松永 幸宏	愛知県	愛知県高等学校吹奏楽連盟西尾支部
音楽総合学科 学科長 教授	松永 幸宏	愛知県	愛知県高等学校文化連盟
音楽総合学科 教授	横井 香織	大垣市	大垣市立青きこども園
音楽総合学科 教授	横井 香織	大野町	社会福祉法人大野町社会福祉協議会
音楽総合学科 教授	横井 香織	大野町	幼保連携型認定こども園 東さくらこども園
音楽総合学科 准教授	森岡 佐和	岐阜県	岐阜県警察本部
音楽総合学科 准教授	森岡 佐和	大垣市	大垣市スポーツ少年団
音楽総合学科 准教授	森岡 佐和	大垣市	イビデン労働組合
音楽総合学科 准教授	森岡 佐和	大垣市	大垣市川中地区センター運営委員会
音楽総合学科 准教授	森岡 佐和	神戸市	神戸市まちづくり戦略課
音楽総合学科 准教授	森岡 佐和	池田町	池田町 総務部 池田温泉
音楽総合学科 准教授	森岡 佐和	大野町	大野町教育委員会
音楽総合学科 准教授	森岡 佐和	関ヶ原町	西濃地区スプリングコンサート実行委員会
音楽総合学科 准教授	森岡 佐和	西濃地区	西濃地区スプリングコンサートで演奏

【講演(講師派遣の依頼)】			
幼児教育学科 学科長 教授	光井 恵子	大垣市	大垣市児童館
幼児教育学科 学科長 教授	光井 恵子	大垣市	大垣市児童館「子育て講座」での講演(講師派遣の依頼)
幼児教育学科 学科長 教授	光井 恵子	大垣市	キッズピアおおがき子育て支援センター
幼児教育学科 学科長 教授	光井 恵子	安八町	安八町子ども園
幼児教育学科 教授	松原 勝己	羽島市	羽島市特別支援教育助成会
幼児教育学科 教授	松原 勝己	大垣市	大垣市保育者等研修会
幼児教育学科 教授	松原 勝己	大垣市	大垣市キニクスクラブ
幼児教育学科 教授	垣添 忠厚	岐阜県	岐阜県教育委員会特別支援教育推進連盟
幼児教育学科 教授	垣添 忠厚	岐阜県	岐阜県
幼児教育学科 教授	垣添 忠厚	垂井町	垂井町岩手小学校
幼児教育学科 准教授	大橋 淳子	岐阜県	岐阜県保育研究協議会
幼児教育学科 准教授	大橋 淳子	大垣市	キッズピアおおがき子育て支援センター
幼児教育学科 准教授	立崎 博則	大垣市	大垣市子育て支援課
幼児教育学科 講師	名和 孝浩	養老町	養老町私立保育園・こども園長
デザイン美術学科 講師	今村 朋夫	大垣市	キッズピアおおがき子育て支援センター
音楽総合学科 教授	菅田 文子	各務原市	岐阜県立岐阜各務原高等学校
音楽総合学科 教授	横井 香織	大垣市	キッズピアおおがき子育て支援センター
歯科衛生学科 学科長 教授	松下 健二	大垣市	大垣歯科医師会
歯科衛生学科 学科長 教授	松下 健二	大垣市	大垣歯科医師会
歯科衛生学科 学科長 教授	松下 健二	岐阜県	岐阜県歯科医師会
歯科衛生学科 学科長 教授	松下 健二	新潟県	第68回秋季日本歯周病学会学術大会
歯科衛生学科 学科長 教授	松下 健二	安八町	入方長寿会(安八町老人会)
歯科衛生学科 教授	吉田 康夫	大垣市	キッズピアおおがき子育て支援センター
歯科衛生学科 教授	吉田 康夫	滋賀県	滋賀県歯科医師会
歯科衛生学科 准教授	水嶋 広美	滋賀県	滋賀県歯科医師会
歯科衛生学科 准教授	水嶋 広美	岐阜市	岐阜市障害者生活支援センター
歯科衛生学科 講師	今井 藍子	岐阜県	岐阜県歯科医師会
歯科衛生学科 助教	中平 裕子	岐阜市	岐阜市障害者生活支援センター
総合教育センター/IRセンター センター長 教授	茂木 七香	大垣市	キッズピアおおがき子育て支援センター
総合教育センター/IRセンター センター長 教授	茂木 七香	安八町	安八町保護者会連合会
総合教育センター/IRセンター センター長 教授	茂木 七香	大垣市	大垣市
総合教育センター/IRセンター センター長 教授	茂木 七香	大垣市	大垣市消防組合
総合教育センター/IRセンター センター長 教授	茂木 七香	瑞浪市	東濃地区小中学校事務職員研修協議会
総合教育センター 教授	小椋 博文	岐阜県	岐阜県立長良高等学校
総合教育センター 教授	小椋 博文	垂井町	垂井町岩手小学校

【客員教授】			
歯科衛生学科 学科長 教授	松下 健二	愛知県	愛知学院大学歯学部
歯科衛生学科 学科長 教授	松下 健二	宮城県	東北大学
歯科衛生学科 教授	大林 泰二	広島県	広島大学歯学部

Information

行事日程 ■令和8年度主な行事

入学式 4月4日(土)
 オリエンテーション
 4月1日(水)～4月3日(金)・4月6日(月)
 前期授業 4月7日(火)～8月3日(月)
 後期授業 9月25日(金)～1月25日(月)
 音楽総合学科 定期演奏会 10月3日(土)
 みずぎ祭前日祭・みずぎ祭
 10月30日(金)～10月31日(土)
 こども祭 1月17日(日)
 音楽総合学科 卒業演奏会 1月30日(土)
 音楽総合学科 ウインドアンサンブル定期演奏会
 2月7日(日)
 卒業証書・学位記授与式 3月14日(日)

オープンキャンパス

※2026 4月25日(土)、5月24日(日)、
 6月13日(土)、7月5日(日)、7月25日(土)、
 8月11日(火・祝)、8月22日(土)、9月5日(土)、
 9月13日(日)、12月5日(土)
 ※2027 2月13日(土)、3月6日(土)

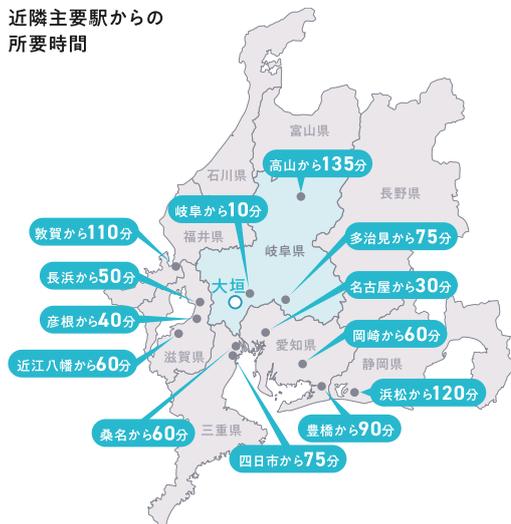
見学会・体験会

授業見学会 11月3日(火・祝)
 こども祭見学会 1月17日(日)
 ぶっぴあ体験会・見学会
 7月23日(木)・3月25日(木)

令和9年度 入学試験

総合型選抜第一期(AO型)
 6月1日(月)からエントリー受付開始
 学校推薦型選抜(第一期)、総合型選抜(第二期)他
 11月14日(土)
 学校推薦型選抜(第二期)、総合型選抜(第三期)他
 12月12日(土)
 一般選抜 2月5日(金)
 総合型選抜(第四期) 2月26日(金)
 総合型選抜(第五期) 3月12日(金)
 総合型選抜(第六期) 3月18日(木)

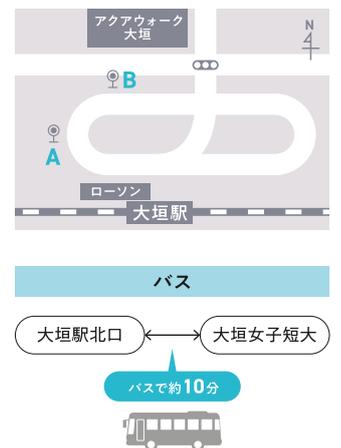
近隣主要駅からの
所要時間



周辺MAP



通学用路線バス(大垣駅北口)



大垣女子短期大学 OGAKI WOMEN'S COLLEGE

大垣女子短期大学通信
みずぎ 2026
 No.54
 発行日/令和8年3月1日
 編集/広報委員会
 発行/大垣女子短期大学
 E-mail info@ogaki-tandai.ac.jp

〒503-8554 岐阜県大垣市西之川町1-109
 TEL. (0584) 81-6811 (代) FAX. (0584) 81-6818 <https://www.ogaki-tandai.ac.jp>

【設置学科】

幼児教育学科・デザイン美術学科・音楽総合学科・歯科衛生学科



認証評価

学校教育法に基づき、文部科学大臣認証評価機関により受ける認証評価。
 令和元年度において認証評価を受けた結果、基準をすべて満たし、平成24年度に続き、「適格」と認定されました。



マスコットキャラクター
みずぎっしー

〈Webサイト〉



〈Instagram〉



OGAKI WOMEN'S COLLEGE